

2016年度通常総会について

2016年度通常総会は2016年4月27日に開催され、以下の議案がすべて原案どおり承認されましたので、お知らせします。

第1号議案：2015年度事業報告の件

第2号議案：2015年度決算報告および監査報告の件

第3号議案：2016年度-2017年度役員承認の件

報告1：2016年度事業計画

報告2：2016年度収支予算

(第1号議案)

2015年度事業報告

事業番号：公1（1本のみ）

事業の内容：オペレーションズ・リサーチの研究・普及啓発を行う事業

【研究発表会・シンポジウム等の開催】

□事業の趣旨・内容

本事業は、研究発表会・シンポジウム等を通じて、オペレーションズ・リサーチの研究および応用を促進し、オペレーションズ・リサーチの進歩と発達を通じて、文化と産業の発展に寄与することを目的とする。

1. 研究発表会

- (1) 春季研究発表会を3月26日、27日の両日、東京理科大学（神楽坂）にて開催した。
発表件数164件 参加478人
・OR学会統一テーマ「オリンピック・パラリンピックとOR」
・特別テーマ「グローバル社会とOR」
・特別講演（一般公開）
 - 1) 「ものづくりとOR」大宮英明（OR学会会長・三菱重工業（株）取締役会長）
 - 2) 「Time to Change, change or die」中根 滋（東京理科大学理事長）
 - 3) 「均衡問題の数理モデル」近藤賞受賞記念講演 福島雅夫（南山大学教授・京都大学名誉教授）
- (2) 秋季研究発表会を9月10日、11日の両日、九州工業大学（戸畑）にて開催した。
発表件数126件 参加288人（共催）九州工業大学、（協賛）（公社）西日本産業貿易コンベンション協会
・OR学会統一テーマ「オリンピック・パラリンピックとOR」
・特別テーマ「都市と地域の共生を目指したORの挑戦的課題」
・特別講演（一般公開）
 - 1) 「地域産業振興とオープンイノベーション」麻生 渡（福岡空港ビルディング（株）社長）
 - 2) 「期待と意思決定—福岡の発展を考える」
福田収一（慶應義塾大学システムデザインマネジメント研究所 顧問）

2. シンポジウム

- (1) 春季シンポジウムを3月25日、東京理科大学（神楽坂）にて開催した。
テーマ「これまでとこれからのOR」講演4件およびパネルディスカッション 参加者140人
- (2) 秋季シンポジウムを9月9日、九州工業大学（戸畑）にて開催した。
テーマ「経済・経営分析とOR」講演4件 参加者79人

3. ORセミナー

・第1回「統計分析の基本—データを用いて意思決定する方法を学ぼう—」を5月30日、政策研究大学院大学にて開催した。参加者75名。

・コーディネーター/司会：黒木裕介（(株) 東芝）

題 目	講 師
1. 「解析例で見る確率的モデリングのプロセス」	野村俊一（東京工業大学大学院）
2. 「因果分析と要因探索のための多変量解析法」	渡辺美智子（慶應義塾大学大学院）

・第2回「技術者に有用なゲーム理論の基礎—経営戦略への応用」を12月5日、大阪大学中之島センターにて開催した。参加者45名。

・コーディネーター/司会：樫尾 博（東京ガス（株））

題 目	講 師
1. 「初歩から学ぶクールノー競争とベルトラン競争」	渡辺隆裕（首都大学東京）
2. 「ゲーム理論で解く2社間の競合戦略」	三道弘明（大阪大学）
3. 「ビジネスへのゲーム理論の活用」	松林伸生（慶應義塾大学）

4. ORサロン

本年はなし。

5. 企業事例交流会

(1) 春季企業事例交流会（第35回）を春季研究発表会にて開催した。発表件数5件。

(2) 秋季企業事例交流会（第36回）を秋季研究発表会にて開催した。発表件数5件。

6. 新宿OR研究会

昭和55年創設以来、年間10回の例会を開催しており、2016年2月例会が通算第355回。

テーマはOR関係の最近の動向に留まらず会員推薦の各界の話題など極めて広範、かつ時宜に適ったもので、メンバーの啓発、懇親を行っている。会誌・ホームページ・メールマガジンに開催案内を掲載し、新宿地区を中心に会員の幅広い参加を呼びかけている。現世話人は小池 清会員（フェロー）。

【機関誌、論文誌の刊行及びインターネット等を利用した情報提供活動】

□事業の趣旨・内容

本事業は、機関誌・論文誌の刊行及びインターネット等を利用した情報提供活動を通じて、オペレーションズ・リサーチの研究および応用を促進し、オペレーションズ・リサーチの進歩と発達を通じて、文化と産業の発展に寄与することを目的とする。

1. 機関誌

機関誌「オペレーションズ・リサーチ」を下記のとおり発行した。

発行年月日	巻	号	発行部数
2015年3月1日	59	3	2,650部
2015年4月1日	59	4	2,650部
2015年5月6日	59	5	2,650部
2015年6月1日	59	6	2,650部
2015年7月1日	59	7	2,650部
2015年8月1日	59	8	2,650部
2015年9月1日	59	9	2,650部+3,000部（高校配布）
2015年10月1日	59	10	2,650部
2015年11月1日	59	11	2,650部

2015年12月1日	59	12	2,650部
2015年12月28日	60	1	2,650部
2015年2月1日	60	2	2,650部

2. 論文誌

Journal of the Operations Research Society of Japan, 和文論文誌 (Transactions of the Operations Research Society of Japan) を下記のとおり発行した。なお、論文誌はインターネット上で無料公開しており、下記の発行部数は紙媒体での部数のみを示している。

発行年月日	巻	号	発行部数
2015年3月	58	1	100部
2015年6月	58	2	100部
2015年9月	58	3	100部
2015年12月	58	4	100部
2015年12月 (TORSJ)	58		50部
2016年1月	59	1	100部

【研究部会による調査研究とその公表活動】

□事業の趣旨・内容

本事業は、研究部会による調査研究とその公表活動を通じて、オペレーションズ・リサーチの研究および応用を促進し、オペレーションズ・リサーチの進歩と発達を通じて、文化と産業の発展に寄与することを目的とする。調査研究にあたっては、専門の研究部会を組成し、主査・幹事が中心となり研究希望者を公募して行っている。

	常設部会	主査, 幹事	メンバー	開催	内 容	場 所
1	待ち行列	三好直人 (東京工業大学) 井家 敦 (神奈川工科大学)	27名	9回	8回の部会(講演16件)において、待ち行列及び情報通信ネットワーク等関連分野の研究動向について意見交換を行った。延参加者153名。2016/1/21-23に「2015年度確率モデルシンポジウム」を開催。発表26件。参加53名。	東京工業大学 大岡山キャンパス
2	数理計画 (RAMP)	松井知己 (東京工業大学) 清見 礼 (横浜国立大学)	36名	1回	10月15・16日に第27回シンポジウムを開催した。テーマ離散構造とアルゴリズム・統計と最適化・社会システムデザインとモビリティ・非線形最適化等の理論及び応用の最前線で活躍している研究者を講師として招いた。計15件。	静岡大学浜松 キャンパス佐 鳴会館
3	評価のOR	唐津信義 (順天堂大学) 施 建明 (東京理科大学)	12名	5回	年5回の定例研究会を開き、そのうち4回は2名の講師を招くことで、DEAを主にORでの評価手法・意思決定手法に関して計8件の講演を行った。また1回は学生発表会を企画し、博士・修士・課程の学生9名の発表があり、学生奨励賞を授与した。OR学会春季発表会にて特別セッションを開催した。延参加者63名。	東京理科大学 森戸記念館

4	意思決定法	西澤一友 (日本大学) 杉浦 伸 (名城大学)	25名	4回 (JSAHP 2015を 含む)	9月にJSAHP2015開催し、講演16件、参加者28名、論文集発行。3回の部会では意思決定法の理論と新しい手法に対する理解を深めるとともに政策評価やマネジメントへの柔軟かつ実用的な適用性を高めることにつとめた。 計8件の講演を実施し、延参加者26名。	日本大学桜門 会館、他
5	サプライ チェーン戦略	米沢 隆 (日本IBM(株)) 草刈君子	30名	6回	サプライチェーンにおける経営戦略、実施戦略、戦略的ビジネスプロセス、グローバルSCM、OR手法の適用について、事例と理論の両面から研究する。 延参加者182名。 http://scsr.jp/ 参照	青山学院大学 総研ビル

	研究部会	主査、幹事	メンバー	開催	内 容	場所
1	最適化の基盤 とフロンティア	岡本吉央 (電気通信大学) 奥野貴之 (東京理科大学)	10名	6回	5回開催し、講演10件、延参加者139名。また、未来を担う若手研究者の集いを開催し、一般講演29件・特別講演2件、127名が参加した。一般講演から最優秀2件・優秀6件の表彰を実施した。	東京理科大学、 筑波大学、他
2	数理的発想と その実践	杉原一臣 (福井工業大学) 野際大介 (福井工業大学)	11名	5回 (内合同 1回)	ORの根底にある「数理的アイデア」をキーワードとして、北陸地区で5回の研究部会を開催し、計16件の報告があった。周辺領域に関する講演も多数あり、活発な意見交換がなされた。延参加者61名。	金沢学院大学、 福井工業大学、 他
3	アグリサプ ライチェーンマ ネジメント	蓮池 隆 (早稲田大学) 加島智子 (近畿大学)	7名	5回 (内合同 1回)	農家・小売・消費者が互いに良好な関係を築けるような農産物サプライチェーンについて、今年度は主に農家の収入・収量安定の観点から、数理的手法のみならず実現場に適用できるシステム開発も念頭に研究・議論した。報告9件、延参加者47名。	広島・松本・ 小樽・沖縄
4	大規模イン フラストラク チャーのOR	三浦英俊 (南山大学) 鳥海重喜 (中央大学)	19名	12回	多国間にまたがるような大規模なインフラストラクチャーの構築や役割についてなどについてORの視点から取り組んだ。特に ①多国間エネルギー供給システムの研究 ②インフラストラクチャーの地政学的研究 ③インフラストラクチャーの文明論の展開 ④グローバル・インフラに関する新しいテーマの発掘の4テーマで研究を推進した。延参加者103名。	日本GIF財 団会議室
5	不確実性環 境下の意思決定 モデリング	笠原正治 (奈良先端科学技 術大学院大学) 中西真吾 (大阪工業大学)	20名	5回 (内合同 2回)	不確実性を伴う環境下で意思決定を行うための数理的アプローチとして、特に待ち行列、信頼性・保全性、生産・在庫、ゲーム理論等に注目し、積極的に最新情報を交換した。延参加者78名。	大阪工業大学、 常翔学園大阪 センター

6	ORにおけるゲーム理論	渡辺隆裕 (首都大学東京) 梅澤正史 (東京理科大学)	10名	2回	ORにおけるゲーム理論研究や様々な分野の講師を招聘した。延参加者41名。12月5日2015年度第2回ORセミナーとして「技術者有用なゲーム理論の基礎—経営戦略への応用—」を関西支部と共催にて開催。講演3件、参加者43名。また、OR誌6月号で特集とした。	東京工業大学 大岡山キャンパス、大阪大学中之島センター
7	OR普及のためのモチベーション教育	大堀隆文 (北海道科学大学) 加地太一 (小樽商科大学)	15名	4回 (内合同4回)	従来とは異なる視点から、学会会員増強を主な目的とする研究部会で、一般には難解とされているORを学ぼうとする人を増やす仕掛けについて研究する。発表8件、延参加者40名。	小樽商科大学 札幌サテライト
8	安全・安心・強靱な社会とOR	神藤 猛 (千葉大学) 片山隆仁 (防衛技術協会)	20名	8回 (内合同4回)	国家の危機管理、特に安全・安心に対する強靱な社会基盤も構築サイバー攻撃、感染症等多様なインシデントへの有効な対処と数理的解析、リスクや影響度等の解析を駆使した評価事例、政策立案等を紹介し普及を図った。講演18件、延参加者132名。	政策研究大学院大学
9	確率モデルとその応用	穴太克則 (芝浦工業大学) 吉良知史 (九州大学) 堀口正之 (神奈川大学)	12名	7回 (内合同1回)	計13件の講演のうち、4件が海外研究者によるもので、部会メンバー間の研究討議を活発に行った。3部会合同の研究会も実施し、盛況。国際会議参加発表にも積極的に取り組んだ。延参加者89名。	上智大学、神奈川大学
10	公共的社会システムとOR	諸星穂積 (政策研究大学院大学) 田中健一 (慶應義塾大学)	10名	5回	公共的な社会システム全般における問題解決、意思決定、評価に関して、ORの理論と応用研究について講演・討議した。発表10件、延参加者71名。	政策研究大学院大学
11	信頼性	土肥 正 (広島大学) 肖 霄 (首都大学東京)	20名	5回 (内合同1回)	信頼性をキーワードに関東・関西・中国地方と全国で5回の研究会開催。OR周辺からも講師を招き、20件の招待講演。延参加者111名。	隠岐文化会館、広島大学、早稲田大学、他
12	ビッグデータとマーケティング分析	鈴木秀男 (慶應義塾大学) 高野祐一 (専修大学)	12名	6回	「複数のスーパーマーケットチェーンのID付きPOSデータ」「区役所受付システムログ+申請POSデータ」の2種類データを提供した「データ解析コンペティション」を開催、40チーム・延参加者250名を得て、分析と得られた知見について議論した。	慶應義塾大学、専修大学
13	リーンマネジメントシステム	中島健一 (神奈川大学) 北條仁志 (大阪府立大学)	7名	5回 (内合同1回)	徹底的な無駄の排除を念頭におき、環境や人に優しいリーン（無駄のない）システム構築に向けた要因抽出のための現状把握やシステム評価について、講演と議論を行った。延参加者43名。	横浜・大阪

	研究グループ	主査, 幹事	メンバー	開催	内 容	場所
1	地域課題解決のOR	鈴木 勉 (筑波大学) 石井儀光 (国立研究開発法人建築研究所)	50名	2回	サマー・セミナーを8月6日に筑波大学で開催し8件の発表と34名の参加者があった。ウインター・ワークショップを12月12・13日南山大学で開催し31件の発表と82名の参加者があった。延参加者198名。	筑波大学, 南山大学

	特設部会	主査, 幹事	メンバー	開催	内 容	場所
1	オリンピック・パラリンピックとOR	統括 腰塚武志 (筑波大学 名誉教授) 代表幹事 田口 東 (中央大学)	57名	23回	◇「施設と交通グループ」: 主査 田口東 (中央大学), 幹事 栗田 治 (慶應義塾大学) ◇「危機管理グループ」: 主査 大山達雄 (政策研究大学院大学), 幹事 諸星穂積 (政策研究大学院大学) ◇「エネルギーグループ」: 主査 川島幸之助 (東京農工大名誉教授), 幹事 北澤英理子 (東京ガス (株)), 他。延参加者236名。	東京ガス本社, 電力中央研究所, 中央大学, 他

【表彰活動】

□事業の趣旨・内容

本事業は、表彰活動を通じて、オペレーションズ・リサーチの研究および応用を促進し、オペレーションズ・リサーチの進歩と発達を通じて、文化と産業の発展に寄与することを目的とする。

(春季表彰)

- (1) 第5回近藤賞
 - ・福島雅夫 (京都大学 (名誉) / 南山大学)
- (2) 第40回普及賞
 - ・上田 徹 (成蹊大学)
 - ・逆瀬川浩孝 (早稲田大学 (名誉))
- (3) 第39回実施賞
 - ・東京ガス (株)
 - ・(株) 三菱UFJトラスト投資工学研究所
- (4) 第16回業績賞
 - ・山上 伸 (東京ガス (株))

(秋季表彰)

- (1) 第5回研究賞
 - ・該当者なし
- (2) 第5回研究賞奨励賞
 - ・福田エレン秀美 (京都大学)
 - ・奥野貴之 (東京理科大学)
 - ・坂東桂介 (東京工業大学)
 - ・小林正弘 (東海大学)
 - ・佐野良夫 (筑波大学)
- (3) 第35回事例研究賞
 - ・中原孝信 (専修大学) ら3人にて

- (4) 第5回論文賞
 ・今堀慎治（名古屋大学）ら4人にて
- (5) 第33回学生論文賞
 ・池下林太郎（修論 東京大学）
 ・小林 健（修論 東京工業大学）
 ・高田陽介（修論 名古屋大学）
 ・川出 静（修論 名古屋大学）
 ・東野克哉（卒論 東京大学）
 ・藤井海斗（卒論 東京大学）

【支部活動】

（北海道支部）

活動	年月日	場所	内 容
総会	2015/4/14	小樽商大札幌サテライト	2014年度事業報告，決算， 2015年度事業計画，予算，役員
サマースクール	2015/8/5, 6	稚内文化センター	発表5件 講義1件 参加者：13名
ウィンターワークショップ	2016/2/15～19	サホロリゾート	発表25件 講演5件 参加者：22名
講演会	2016/2/22	小樽商大札幌サテライト	講演1 テーマ：劣モジュラ最適化と機械学習～理論と計算～ 講師：永野清仁（公立はこだて未来大学） 講演2 テーマ：交通・観光ビッグデータがもたらす変革 講師：野津直樹（(株)ナビタイムジャパン） 参加者：20名

（東北支部）

活動	年月日	場所	内 容
総会	2015/3/30	東北大学	2014年度事業報告，2014年度決算，2015年度事業計画など
講演会	2015/3/30	東北大学	小野廣隆（九州大学） 「九州支部における研究活性化の取り組み ―若手交流会を中心に―」
研究会	2015/6/24	東北大学	石川友保（福島大学） 「災害物流に関する研究事例の紹介」
支部事業	2015/11/21～22	東北大学川渡共同セミナーセンター	「東北ORセミナー：若手研究交流会」と題して，東北地区の学生の発表会を合宿形式で実施した。 発表件数は15件（特別講演1件を含む），参加者数は一般10名，学生24名であった。

(中部支部)

活動	年月日	場所	内 容
総会	2015/3/7	ウイंकあいち	2015年度事業計画・予算・役員選出、審議・承認
第42回支部研究発表会	2015/3/7	ウイंकあいち	13件の発表、参加者59名
特別講演	2015/3/7	ウイंकあいち	道路網空間の連続平面 講師：腰塚武志（南山大学）
第12回中部支部シンポジウム	2015/9/19	愛知県立大学サテライト（ウイंकあいち15階）	テーマ「航空機の保全設計技術とOR」 講師：伊牟田守（岐阜県研究開発財団），馬場俊一（サンワトレード（株）），伊藤弘道（金城学院大学 消費生活科学研究所） 参加者38名
支部講演会	2015/6/13	名古屋工業大学	鉄道スケジューリング3例一定式化と割り切り方— 講師：脇坂 賢（鳥羽商船高専） ケモインフォマティックスとOR—自動分子構造推定に向けて— 講師：小市俊悟（南山大学） 参加者23名
支部講演会	2015/12/19	愛知県立大学サテライト（ウイंकあいち15階）	ビンパッキング問題 講師：藤原洋志（信州大学） 江戸の天文暦学研究に見る学際的環境と継承の風土 講師：鳴海 風（関孝和数学研究所） 参加者21名
支部研究会	2015/10/23	名古屋大学	図形配置問題に対する高性能アルゴリズムの開発 講師：今堀慎治（中央大学） 複雑な図形を自由角度でstrip nestingするための物理シミュレーション手法 講師：仁尾 都 参加者27名
共催研究会	2016/1/24	勤労者福祉会館 臨湖（滋賀県長浜市）	相補性を巡って 講師：福島雅夫（南山大学） 一期一会の数理と災害時情報通信技術 講師：巳波弘佳（関西学院大学） レクトリニア図形のパッキング 講師：柳浦睦憲（名古屋大学） 参加者23名
高大連携	2015/10/26～30, 11/2	名古屋市立名東高校	テーマ「オペレーションズ・リサーチを知る～EXCEL実習を通じて」 講師：中出康一（名古屋工業大学），茨木 智（名古屋市立大学），奥田隆史（愛知県立大学），鈴木淳生（名城大学），金子美博（岐阜大学），田地宏一（名古屋大学），小市俊悟（南山大学）

(関西支部)

活動	年月日	場所	内容
記念講演会	2015/3/14	大阪大学中之島センター	講師：増山博之（京都大学） 題目：再生型累積過程と構造化マルコフ連鎖の漸近解析 —待ち行列への応用— 参加者：22名
第1回支部総会	2015/3/14	大阪大学中之島センター	2014年度事業報告・決算および2015年度事業計画・予算などが承認された。 出席者：22名
支部研究講演会	2015/6/27	中央電気倶楽部	講師1：中野真一（群馬大学） 題目：各施設に r 人以上集まるような施設配置問題（ r -gathering問題）とデータ俯瞰 講師2：瀧澤重志（大阪市立大学） 題目：避難計画問題に対するアルゴリズム支援の可能性 講師3：伊藤大雄（電気通信大学） 題目：複雑ネットワークの定数時間検査 参加者：30名
支部主催講演会	2015/7/3	関西学院大学大阪梅田キャンパス	講師：Prof. Dominique de Werra（元IFORS会長・現Swiss Ecole Polytechnique federale de Lausanne名誉教授） 題目：Minimal graphs for matching extensions: An optimisation problem in a reliability context 参加者：13名
第2回支部総会	2015/11/14	京都府立大学	関西支部規約の改訂案が承認された。 出席者：15名
支部シンポジウム	2015/11/14	京都府立大学	講師1：岡村久道（英知法律事務所・国立情報学研究所） 題目：個人情報保護法の改正とマイナンバー法施行 講師2：黒田知宏（京都大学） 題目：医療情報学における個人情報保護法改正の影響 講師3：千田浩司（日本電信電話（株）） 題目：個人特定のリスクを低減させる匿名化技術 講師4：石田基広（徳島大学） 題目：データサイエンスを牽引するソフトウェア環境 参加者：35名
第2回ORセミナー	2015/12/5	大阪大学中之島センター	講師1：渡辺隆裕（首都大学東京） 題目：初歩から学ぶクールノー競争とベルトラン競争 講師2：三道弘明（大阪大学） 題目：ゲーム理論で解く2社間の競争戦略（価格、広告、品揃えなど） 講師3：松林伸生（慶応義塾大学） 題目：ビジネスへのゲーム理論の活用 参加者：44名

中部支部と関西支部共催講演会	2016/1/24	長浜市勤労者福祉会館「臨湖」	講師1：福島雅夫（南山大学） 題目：相補性を巡って 講師2：巳波弘佳（関西学院大学） 題目：一期一会の数理と災害時情報通信技術 講師3：柳浦睦憲（名古屋大学） 題目：レクトリニア図形のパッキング 参加者：23名
----------------	-----------	----------------	---

(中国・四国支部)

活動	年月日	場所	内容
支部総会	2015/3/20	広島工業大学	平成26年度支部活動・決算の報告, 平成27年度支部役員・活動計画・予算の承認
支部事業 (ISS2015) 支部シンポジウム	2015/6/6	広島大学	信頼性・保全性の確率モデルに焦点を当て、当該分野の最先端で活躍する7名の講師を招待して、OR技術を応用して優れた研究成果を挙げた事例をセミナー形式で紹介した（参加者：25名）
支部研究部会	2015/10/30 2016/1/29 2016/2/17	サテライトキャンパス広島 鳥取大学	部会名「ソフトウェア品質管理工学と最適化」 主催講演会：1件（2/17開催分）（講師2名） 協賛講演会：2件（講師2名）
支部研究部会	2015/6/13 2015/12/19 2016/2/27	広島工業大学 広島経済大学 広島工業大学	部会名「SCM&サービス工学」 主催講演会：3件（講師5名）
支部研究部会	2015/6/30 2015/11/30	鳥取大学 鳥取大学	部会名「地方都市の数理解析」 主催講演会：2件（講師3名）
講演会	2015/3/20 2015/9/18 2016/2/10 2016/2/19	広島工業大学 広島大学 徳島大学 鳥取大学	講師：坂口通則（広島修道大学） 講師：Xavier Defago（北陸先端科学技術大学院大学） 講師：宇野剛史（徳島大学）他3名 講師：Keith W. Hipel氏（ウォータールー大学）
			その他、協賛事業2件

(九州支部)

活動	年月日	場所	内容
総会	2015/3/21	九州大 西新プラザ	H26年度活動報告，H27年度活動計画，14名参加
講演会	2015/3/21	九州大 西新プラザ	丸山 徹（慶應義塾大学）「変分学における解の存在をめぐって」，14名参加
講演会	2015/7/18	長崎大 片淵キャンパス	中西善信（長崎大学）「航空機ナビゲーションの技術革新と課題」，13名参加
研究会	2015/7/18	長崎大 片淵キャンパス	2件の研究発表，川崎英文（九州大学），安藤 映（崇城大学）13名参加
支部事業 (交流会)	2015/10/31～ 11/1	くじゃく荘 (長崎県東彼杵郡)	1泊2日合宿形式の九州地区における若手研究者中心の交流会，16件の研究発表，27名参加

講演会	2015/10/31	くじゃく荘 (長崎県東彼杵郡)	稲川敬介(秋田県立大学)「救急車システムのモデル化と現実問題への応用」, 27名参加
講演会	2015/12/5	福岡工業大	三浦元喜(九州工業大学)「デジタルペンによる創発インタフェース～創造的問題解決とアクティブラーニングへの適用～」, 13名参加
研究会	2015/12/5	福岡工業大	2件の研究発表, 小畑経史(大分大学), 山城興介(福岡大学), 13名参加

【会議】

(1) 通常総会

開催年月日	議事事項	結果
2015.4.27 (三菱重工業(株))	1. 2014年度事業報告の件 2. 2014年度収支計算報告および監査報告の件 3. 2015年度-2016年度役員承認の件	承認 〃 〃

(2) 理事会(略)

【役員】

理事(非常勤)

定数: 12人から18人(現在: 18人)

任期: 2年

監事(非常勤)

定数: 2人(現在: 2人)

任期: 2年

2015年度末現在

【職員】(略)

【会員状況】

2015年度入退会状況 (2015.03.01 ~ 2016.02.29)

	名誉会員	正会員	学生会員	賛助会員A	賛助会員B	合計
2015.3.1	11	1695	283	36 (45)	15 (15)	2040
入 会		47	131		1 (1)	179
退 会	▲1	▲96	▲130	▲4 (▲4)		▲231
移 動	学→正	36	▲36			
	正→学		▲2	2		
	正→名	2	▲2			
復 活		3				3
資格喪失		▲18				▲18
口数増減				0 (▲1)		
純増減	1	▲32	▲33	▲4 (▲5)	1 (1)	▲67
今次承認を含む 2016.02.29現在	12	1663	250	32 (40)	16 (16)	1973

() 内は口数

支部別会員数 (2016.02.29)

支部	名誉会員	正会員	学生会員	賛助会員A	賛助会員B	合計	前年比	
							個人	賛助
北海道	0	51	15	0	0	66	6	
東 北	1	50	14	0	0	65	▲1	
中 部	0	145	23	1	0	169	▲19	
関 西	2	236	35	5	0	278	1	
中国・四国	0	99	7	1	0	107	▲9	
九 州	0	83	25	0	0	108	▲3	
本 部	9	999	131	25	16	1180	▲40	▲2
合計	12	1663	250	32	16	1973	▲65	▲2

2015年度決算報告および監査報告の件

貸借対照表

平成28年 2月29日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	21,964,836	21,335,489	629,347
未収会費	926,400	1,153,400	△ 227,000
未収金	891,540	1,000,740	△ 109,200
前払金	256,607	256,607	0
前払費用	479,323	50,560	428,763
仮払金	500,000	0	500,000
流動資産合計	25,018,706	23,796,796	1,221,910
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	1,117,600	711,200	406,400
名簿作成準備積立金資産	500,000	500,000	0
国際協力積立金資産	15,000,000	15,000,000	0
表彰事業積立金資産	7,000,000	7,000,000	0
OA化積立金資産	8,380,000	8,380,000	0
OR事典積立金資産	4,000,000	4,000,000	0
特別研究積立金資産	5,000,000	5,000,000	0
近藤賞基金引当資産	10,102,069	11,102,069	△ 1,000,000
公益事業充当資産	20,000,000	20,000,000	0
創立60周年記念事業準備資産	16,563,267	15,000,000	1,563,267
I C C O P T 東京積立資産	6,000,000	6,000,000	0
I C C O P T 東京大会資金	1,491,525	1,090,597	400,928
若手OR研究者育成基金	12,000,000	10,000,000	2,000,000
リース資産	1,141,133	1,440,815	△ 299,682
特定資産合計	108,295,594	105,224,681	3,070,913
(2) その他固定資産			
保証金	950,400	950,400	0
その他固定資産合計	950,400	950,400	0
固定資産合計	109,245,994	106,175,081	3,070,913
資産合計	134,264,700	129,971,877	4,292,823
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	559,498	172,365	387,133
前受金	1,693,200	1,411,000	282,200
前受会費	19,907,600	19,957,800	△ 50,200
預り金	104,707	39,948	64,759
未払消費税等	503,100	483,800	19,300
流動負債合計	22,768,105	22,064,913	703,192
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,117,600	914,400	203,200
リース債務	1,591,776	2,175,588	△ 583,812
固定負債合計	2,709,376	3,089,988	△ 380,612
負債合計	25,477,481	25,154,901	322,580
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	6,491,525	6,090,597	400,928
指定正味財産合計	6,491,525	6,090,597	400,928
(うち特定資産への充当額)	(6,491,525)	(6,090,597)	(400,928)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(102,295,694)	(98,726,379)	3,569,315
(うち特定資産への充当額)	(100,686,469)	(98,422,884)	(2,263,585)
正味財産合計	108,787,219	104,816,976	3,970,243
負債及び正味財産合計	134,264,700	129,971,877	4,292,823

正味財産増減計算書

平成27年 3月 1日から平成28年 2月29日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	23,773	21,963	1,810
受取利息	23,405	21,963	1,442
受取利息振替額	368	0	368
受取入会金	225,300	108,800	116,500
受取正会員入会金収入	150,300	42,600	107,700
受取学生会員入会金収入	75,000	66,200	8,800
受取会費	28,697,100	29,609,000	△ 911,900
正会員受取会費収入	23,862,100	24,408,000	△ 545,900
学生会員受取会費収入	30,000	15,000	15,000
賛助会員受取会費収入	4,805,000	5,186,000	△ 381,000
事業収益	18,210,865	18,325,146	△ 114,281
受取販売収益	3,237,440	3,890,679	△ 653,239
受取研究発表参加収入	3,894,000	3,480,000	414,000
受取参加料	4,005,000	3,834,000	171,000
受取広告料	5,604,000	5,750,885	△ 146,885
受取受託料	1,000,000	1,000,000	0
受取掲載料	220,000	226,000	△ 6,000
受取著作権料	250,425	143,582	106,843
受取補助金等	600,000	137,500	462,500
受取寄付金	799,072	9,403	789,669
受取寄付金振替額	799,072	0	799,072
雑収益	90,988	15,920	75,068
受取利息	3,588	3,920	△ 332
雑収益	87,400	12,000	75,400
経常収益計	48,647,098	48,227,732	419,366
(2) 経常費用			
事業費	40,526,231	35,225,702	5,300,529
給与手当	3,029,748	3,032,632	△ 2,884
賞与	1,127,722	1,136,722	△ 9,000
臨時雇賃金	3,742,455	3,645,986	96,469
法定福利費	23,155	23,237	△ 82
旅費交通費	1,697,202	1,306,677	390,525
通信運搬費	3,764,090	2,769,196	994,894
退職給付費用	182,880	182,880	0
消耗品費	1,467,143	929,942	537,201
会議費	4,210,441	3,696,675	513,766
印刷製本費	8,827,964	7,956,346	871,618
広告宣伝費	911,412	0	911,412
修繕費	0	42,100	△ 42,100
賃借料	2,771,364	2,764,949	6,415
保険料	27,945	3,555	24,390
租税公課	503,100	483,500	19,600
諸謝金	5,283,767	4,204,123	1,079,644
委託費	2,300,456	2,224,026	76,430
支払手数料	255,857	238,791	17,066
減価償却費	269,714	380,696	△ 110,982
貸倒損失	129,600	146,880	△ 17,280
雑費	216	56,789	△ 56,573
管理費	4,551,552	4,311,904	239,648
給与手当	336,636	336,956	△ 320
賞与	125,302	126,302	△ 1,000
臨時雇賃金	293,015	296,364	△ 3,349
法定福利費	2,572	2,581	△ 9
旅費交通費	589,065	662,151	△ 73,086
通信運搬費	318,724	22,864	295,860
退職給付費用	20,320	20,320	0
消耗品費	75,367	29,035	46,332
会議費	449,004	525,024	△ 76,020
印刷製本費	19,464	0	19,464
修繕費	0	4,676	△ 4,676
賃借料	307,920	307,208	712
保険料	3,105	395	2,710
租税公課	4,000	12,000	△ 8,000
水道光熱費	235,498	236,058	△ 560
委託費	683,200	541,000	142,200
支払手数料	42,633	54,510	△ 11,877
支払報酬料	388,800	355,950	32,850
諸会費	432,159	515,891	△ 83,732
減価償却費	29,968	42,299	△ 12,331
貸倒損失	194,400	220,320	△ 25,920
雑費	400	0	400
経常費用計	45,077,783	39,537,606	5,540,177
評価損益等調整前当期経常増減額	3,569,315	8,690,126	△ 5,120,811
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	3,569,315	8,690,126	△ 5,120,811
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	769,860	△ 769,860
経常外費用計	0	769,860	△ 769,860
当期経常外増減額	0	△ 769,860	769,860
当期一般正味財産増減額	3,569,315	7,920,266	△ 4,350,951
一般正味財産期首残高	98,726,379	90,806,113	7,920,266
一般正味財産期末残高	102,295,694	98,726,379	3,569,315
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	1,200,000	1,100,000	100,000
特定資産運用益	368	109	259
一般正味財産への振替額	△ 799,440	△ 9,512	△ 789,928
当期指定正味財産増減額	400,928	1,090,597	△ 689,669
指定正味財産期首残高	6,090,597	5,000,000	1,090,597
指定正味財産期末残高	6,491,525	6,090,597	400,928
III 正味財産期末残高	108,787,219	104,816,976	3,970,243

2016-2017年度役員承認の件

(第3号議案)

会務役職	非改選役員	新役員
会 長		大山達雄 (政策研究大学院大学)
副 会 長	山下英明 (首都大学東京) 中川慶一郎 ((株) NTTデータ数理システム)	福村 聡 (JFE システムズ (株) 取締役)
庶 務	根本俊男 (文教大学)	大城直人 ((株) 金融工学研究所取締役社長)
国 際	後藤順哉 (中央大学)	
研究普及	野々部宏司 (法政大学)	松本和宏 ((株) 富士通研究所)
編 集	猿渡康文 (筑波大学)	滝根哲哉 (大阪大学)
会 計		齊藤 努 ((株) 構造計画研究所)
渉 外		岩下 基 (千葉工業大学)
広 報		藤本 衡 (東京電機大学)
支 部	増山 繁 (豊橋技術科学大学)	
無 任 所	中山 明 (福島大学)	木村俊一 (関西大学)
		松井泰子 (東海大学)
監 事	高橋 豊 (京都大学)	佐賀井重雄 ((一財) 電力中央研究所)